

吉田町町制施行60周年

広報

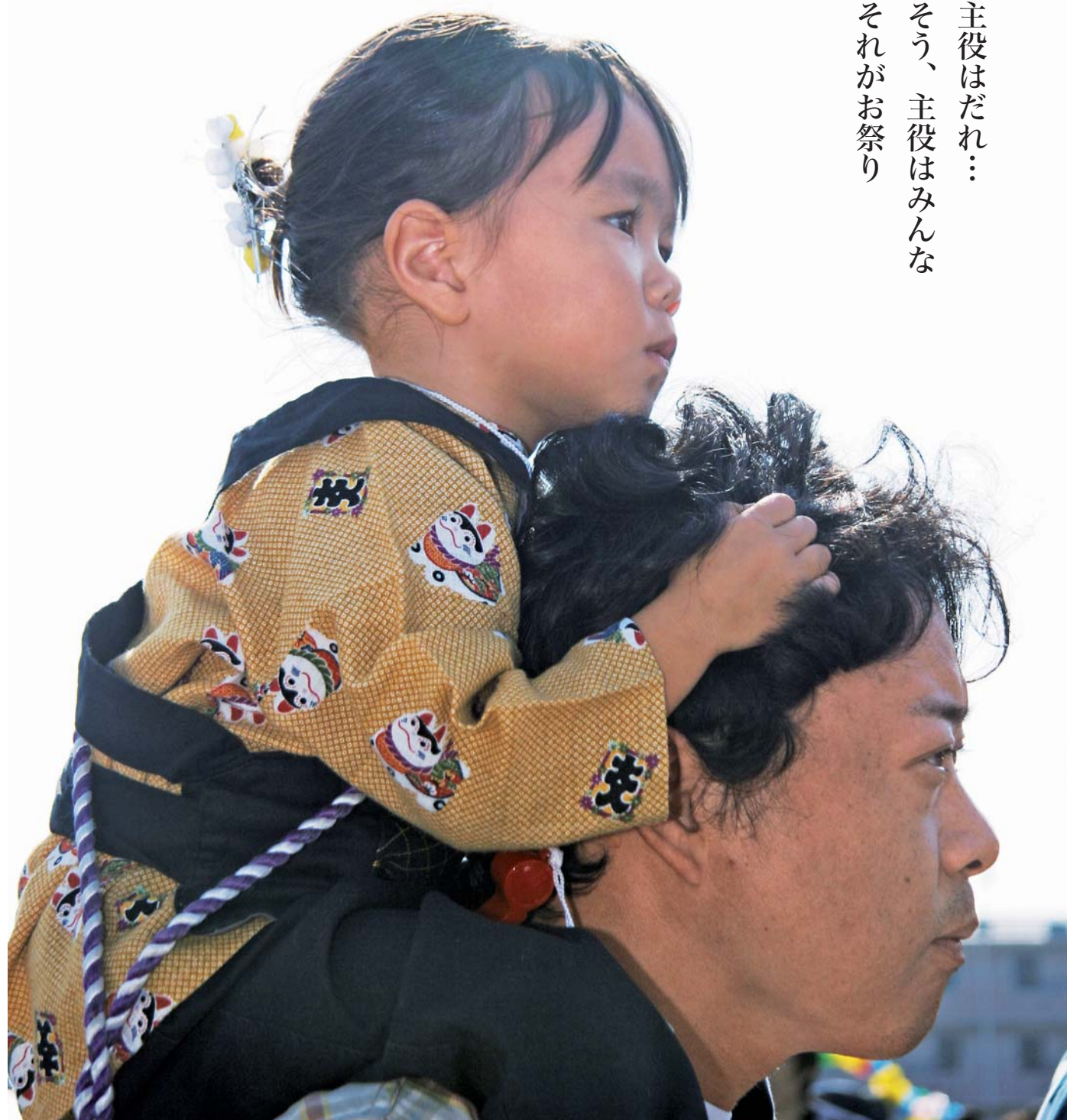
よしだ

11

平成21年
2009/November

No.604

主役はだれ：
そう、主役はみんな
それがお祭り



愛宕神社祭典（10月17日・18日）

特集

町制施行60周年記念式典

先人の思いを未来へつなげ…

片岡区祭典



1 大人顔負けの樽さばきを見せ、力強い音が祭りを盛り上げる 2 まちには笛のきれいな音色が鳴り響く 3 休憩中も皆さんは、楽しく盛り上がり、地域の交流を深めた 4 神明神社の子どもみこしは、元気よく「わっしょい！」 5 「そら引け！引けよ！」と力を合わせて屋台を引く下片岡地区の皆さん 6 衣装を着て祭りの仲間入り 7 屋台の後ろで安全を見守る役員の皆さん



4 地域の皆さんは、一日中町を駆け巡ったにもかかわらず、子どもから大人まで終始笑顔でお祭りを楽しみ、地域の絆を深めました。

また、北区の四屋台の競演では、各地区が踊りやお囃子を披露し、大勢の見物人から歓声が上がリ、大きな拍手が贈られました。

お祭り当日は、威勢の良い「やーれこーのせい！」の掛け声とともに太鼓や笛の音色が響きわたってお祭りムード一色となりました。

10月10・11日に北区大井神社・山王神社・大幡神社と片岡神明神社で、10月17・18日に片岡愛宕神社でそれぞれ秋祭りが行われました。

勇壮な屋台とみこしにお祭りムードは最高潮

北区祭典



1 夕暮れ時、自彊館前広場では、4地区の「屋台の競演」で最高潮になる 2 四屋台の競演では、各々の踊り舞踊に対し地域の皆さんから大きな拍手が贈られた 3 辻東地区の屋台の上に乗る大きな声で祭りを盛り上げる若者 4 日の出地区の屋台、軽快なお囃子で練り歩いた 5 大幡地区の屋台、笛と太鼓の音が町中に鳴り響く 6 元気踊りを披露する宮上東地区の皆さん



絆

を結ぶ秋祭り

83

障害の除去、あるいは軽減についで

過日、生まれつき難聴の子どもさんの人工内耳埋込手術のお話を耳にしました。この先天性の難聴は、専門的には感音性難聴と呼ばれています。その手術は、内耳に精巧な器具を埋め込み、聴力の回復を図るものようです。このように、手術によって障害を回復するような医療は一般的に自立支援医療、あるいは更生医療と呼ばれています。

お話の内容は、その手術の費用に関わるものでした。生まれつきの難聴、すなわち感音性難聴と認定されれば、障害者手帳が交付されて手術費用は一部負担するだけで済むということでした。

しかしながら、生まれつきであっても難聴の程度が感音性難聴と認定されない程度であれば、手術費用は自己負担であり、数年おきに聴力を高める器具を数十万円も払って交換しなければならぬということでした。

感音性難聴と認定されれば一部負担、感音性難聴とまでは認定されないが、日常生活を健常者並みに送ろうとすれば、手術費用を払わなければならぬ。お話を聞いて、何か少しばかり腑に落ちない気持ちになりました。

健康づくりと聞けば、一般的には健康の維持、あるいは健康の増進と受け取ります。しかしながら、生まれつき何らかの障害があった場合、その障害の除去、あるいは障害の軽減も健康づくりの一环に加える必要があるのではないのでしょうか。障害とその除去、あるいは軽減化について、それに要する費用とその費用への助成がどの程度可能であるのか、検討を加えてみたいと思います。

なお、自立支援医療（更生医療）の概要は、左のページの表のとおりです。

●自立支援医療（更生医療）

身体に障害のある方の身体そのものの機能障害を除去、軽減させることを目的とした医療に対して医療費を給付する制度。

対象者	身体障害者手帳を持っている18歳以上の方。 (18歳未満の方は、育成医療の対象となります。)
自己負担	医療費は、原則1割負担。ただし、所得に応じて月額負担上限額があります。

●対象となる更生医療

障害名	代表的な内容例
視覚障害	白内障人工レンズ埋込術、角膜移植手術など ※視覚障害に効果的手段となるもの
聴覚障害	人工内耳埋込術、鼓室形成術など
音声・言語機能障害	口唇形成術・口蓋形成術など
そしゃく機能障害	歯科矯正治療など
肢体不自由	人工関節置換術・骨盤骨切術など ※外科的治療を含む 【更生医療の対象とならない医療の例示】 神経縫合術、骨髄炎そのものに対する手術、骨折そのものに対する骨接合術、ヘルニア摘出手術、急性化膿性関節炎に対する関節切開や関節内清掃術、新鮮外傷による半月板損傷、じん帯断裂などに対する手術
心臓機能障害	大動脈冠動脈バイパス術・ペースメーカー埋込術・人工弁設置術など ※心疾患に対する手術およびこれに伴う治療 【更生医療の対象とならない医療の例示】 内科的治療（術後長期にわたるジギタリス剤の投与など）のみの場合
腎臓機能障害	人工透析療法・腎移植・術後免疫抑制療法など ※人工透析療法、腎移植及びこれに伴う医療 【更生医療の対象とならない医療の例示】 腎不全を招来した原疾患に対する治療
小腸機能障害	中心静脈栄養法およびそれに伴う医療
免疫機能障害	抗HIV療法、その他HIV感染に対する医療

●手術費用（総額）の例示

手術名	費用	手術名	費用
人工レンズ埋込術	片目121,000円	大動脈冠動脈バイパス術	521,000円
人工内耳埋込術	304,000円	ペースメーカー埋込術	70,000円～150,000円
口唇・口蓋形成術	80,000円～150,000円	人工透析	外来1回 23,970円 (長期療養受給者証にて 10,000円、1回5時間)
関節形成術	膝650,000円、股関節800,000円		入院1回 35,000円 (薬のみ16,000円)

弱者に対して
日当たりの良い町政

平成15年の町長選挙における私のスローガンは、『町長は無色で、公共事業は透明で分かりやすく、役場と町民の間は風通しがよく、弱者に対しては日当たりの良い町政』でした。覚えておられますか。最後に挙げた『弱者に対しては日当たりの良い町政』の「スローガン」は、政治は弱者に対する「情」の部分の色濃く持っていることを示したものです。政治は弱者に対して厚い情をもち、弱い部分をでぎ得る限りカバーしてやるように心掛けなければならないと思います。「日当たりの良い町政」の意味



町のみなさん、お元気ですか。

はここにあります。
9月の議会定例会で「吉田町総合障害者自立支援施設」の建設が認められました。古いきゆり保育園が取り壊され、その跡地に自立支援施設が建てられます。完成は来年の8月の予定です。『誰でも、何時でも、お越しください。』、気軽に足を運ばれるように町民の皆さまに呼び掛けたいと考えています。
吉田町が推進している健康づくりの内容が充実し、健康づくりの輪に加わる人々が増え、福祉をも健康づくりの一环として位置づける広い意味の健康づくりの町を力強く目指してまいります。

先人の思いを 未来へつなげ……

写真は、みどりのオアシスマつりで町制施行60周年記念事業として実施された「バルーンリリース」です。風船にはマツバボタンの種がつけられて大空高く飛んでいきました。

吉田町は、大空高く飛ぶ風船のようにどこまでも進み、そして風船につけられたマツバボタンの種がどこかで花を咲かせるように、強く土台を築き上げ、町民の皆さんとともに躍進していきます。



吉田町の発展を願い新たな決意 町制施行60周年記念式典を挙

明治22年3月、町村制施行で第六組合から吉田村となり、60年後の昭和24年7月に「吉田町」が誕生しました。

吉田町は、村から町に変わり、そして現在に至るまでの120年間、一度も合併を経験することなく運営してきた自治体で、時を経て平成21年7月1日をもって町制施行60周年（村から町へ120周年）の節目の年を迎えました。

そして10月4日、吉田中学校体育館において、町制施行60周年記念式典が挙行されました。

当日は、田村町長をはじめ、衆議院、県議会、町議会の議員の方々や、町民の皆さん、県内近隣市町の首長など合わせて約300人が出席し、還暦を迎えた吉田町を盛大に祝いました。式典では、自治会連合会の内記茂男会

長（川尻区会長）による町民憲章唱和や、田村町長による式辞（内容は次頁）が述べられました。

また、記念事業として実施されたイベントの紹介や今回の記念式典において協力していただいた吉田高校書道部の半田智香さん、吉田高校生徒会長の原田卓弥さん、吉田中学校生徒会長の藤田凌平さん、吉田町の会（中村安夫会長）が主賓の前で紹介されました。

最後は、吉田町女性団体連絡協議会の久米勝子会長の音頭により、町制施行60周年を祝い出席者全員で万歳三唱が行われ、吉田町のために汗を流した先人たちの業績に感謝するとともに、将来の吉田町の更なる発展を願い新たな決意を固めました。



1 式典会場では、「60年のあゆみ」写真展も行われた 2 記念誌表紙「先人に感謝後人に夢」の文字と、式典壇上の大きな横看板の文字を書いていた半田智香さん(吉田高校3年) 3 町民憲章の唱和の発声役を務めた自治会連合会の内記茂男会長 4 吉田町花の会からきれいな花を提供していただき、会場の周辺を彩り、招待者を迎えた

昭和44年（町制20周年）



昭和34年（町制10周年）



昭和24年（吉田町誕生）



節目の年を祝う過去の式典

夢を持ち続けることができるまちづくりを：



吉田町は、昭和24年に町となりましてから、本年で60年の節目を迎えました。また、吉田町となりました明治22年から数えますと、本年は、120年目に当たり、その間、ずっと「吉田」単独で自治体を運営してまいりました。

明治22年当時を振り返って見ますと、あまり詳しい記録は残されておりませんが、当時は、約8,700人程度の人口であったと推測できます。それから60年経ち、吉田町となった昭和24年当時の人口を見ますと、17,559人であり、おおよそ2倍に増えています。

そして、現在は、総人口が30,000人を超す町となり、今なお、人口が増え続けております。

今日のこの日を迎えるまで、先人たちは、「後人が豊かに暮らせるように」と想いを馳せ、尊い汗を流されたことは言うに及ばないこととございます。現在の吉田町は、そのお陰をもちまして、比較的恵まれた環境の中で、独自の特化したサービスも継続的に提供できる自治体となっております。

これまで、吉田町は、おおむね順調な発展を遂げてまいりましたと感じておりますが、これに対し、今に生きる私たちは、先人たちの尊い営みや、これまでご支援賜りました全ての皆さま方の善意に、心から感謝申し上げたいと存じます。

現在、わが国は、あらゆる面において大きな変化を遂げようとする激動の時期を迎えております。

こうした厳しい時代を乗り切り、町民の皆さま方が、引き続き「吉田町のあした」に夢を持ち続けることができるまちづくりを進めるためには、先人から受け継がれた堅実さや熱意を忘れることなく、確固たる信念を持って大局を判断し、これまで培われた吉田町の礎を更に強固にするように努めなければならぬと考えておりますが、本日のこの式典に臨み、改めてその意を強めたところでございます。

本日は、先人に感謝を捧げ、後人に夢を贈ることをお誓い申し上げますとともに、ここに全ての町民の皆さま方や関係者に感謝の意を表し、吉田町町制施行60周年記念式典に際しましてのご挨拶とさせていただきます。



式辞を述べる田村町長

60年の今昔



吉田町女性団体連絡協議会会長
久米 勝子さん

住吉で生まれ、住吉で育った私。60年前は、新制中学の南中生。進学する生徒も少なく、従って、詰込み教育や宿題もさほどなく、のんびりした中学校生活でした。

そうした中、今でも思い出するのは放課後活動で、古川の溜りでの蛭採り。採った蛭は用務員さんがリヤカーに積んで売り歩き、そのお金で図書室の整備をしたり、運動場の整地をするのに海岸から砂利運びをしたことなどです。お金や物のない時代は、先生も生徒も一緒になって環境を整えて行ったのです。

現在の中学生の恵まれた生活、教材、教具施設どれをとっても、正に雲泥の差です。

60年の歩みの中で、先人達の弛まない努力と知恵と町民の協力があって今日の住みよい町へと発展してきたものと思います。この住みよい町で生活できていることに感謝している毎日です。



万歳三唱の発声役も務めた久米さん

吉田町への想い



吉田高等学校生徒会長
原田卓弥さん

僕にとって吉田町はとても大切な故郷です。雄大な太平洋に面し、温暖な気候の吉田町が、今年町制60周年を迎えたことは、とても喜ばしいことです。

僕は、6年間陸上を続け、現在は市町対抗駅伝を目指し、日々努力しているチームのメンバーです。小学生から大人までが目標に向かい、お互いを刺激しあいながら、一生懸命練習に取り組んでいます。皆、厳しさの中に優しさを持って、僕に接してくれます。川尻や住吉祭りを見ても皆一体となって祭りを盛り上げています。その点からも、僕は吉田町民は、何かにかける熱いエネルギーと仲間を大切に思いやりのある人が多いと自負しています。できれば、今年の駅伝大会にもそのエネルギーで熱い応援をしてくれることを願っています。皆で盛り上がり、それが町の活気につながって行くと考えています。

吉田町がより素晴らしい町になっていくことを願っています。

「笑顔いっぱい運動」を広げて



吉田中学校生徒会長
藤田凌平さん

僕は吉田町が大好きです。雄大な富士山や大井川、豊かな自然に囲まれたこの町での生活が大好きです。

中でも、この町で行われている「笑顔いっぱい運動」のことを僕はとてもすばらしいと思っています。地域のたくさんの方々、僕たちの安全な登下校のために毎日見守ってくれています。その方々と交わす朝・帰りのあいさつはとても気持ちが良く、僕たちは毎日楽しく感じる事ができます。この運動のおかげで、町がますます明るくなっていると思うのです。

これからも今以上に明るく元気な町にしていくために、

もっともつこの運動を広め、誰とでも気軽にあいさつができ、たくさんの人に愛される町になって欲しいと、僕は願っています。



式典に参列する藤田さん(手前)と原田さん(手前から3番目)



平成11年（町制50周年）
祝 吉田町制施行50周年記念式典

平成元年（町制40周年）
吉田町から町へ100周年記念式典

昭和54年（町制30周年）
吉田町30周年記念式典

町制施行60周年記念
「上方演芸会」を開催します

日時 平成22年1月22日(金)
開場18:00 開演18:30

会場 学習ホール

主催 吉田町・NHK静岡放送局

出演 海原はるか・かなた
なすなかにし
酒井くにお・とおる
海原さおり・しおり

入場料 無料

応募方法 郵便往復はがきでお申し込みください。

返信表面：〒420-1872-1

(住所不要)

NHK静岡放送局
「上方演芸会」係

返信表面：①郵便番号②住所

③氏名

返信裏面：白紙のまま

応募締切 12月18日(金) (必着)

その他

(1)入場整理券をはがきに印刷し返信します。なお、応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。(当選されない場合も抽選結果を返信します。)

(2)入場整理券1枚で2人さままでが入場できます。

(3)満1歳以上のお子さまから入場整理券が必要です。

(4)受信料の支払いに使用させていただきます。

問合せ先 NHK静岡放送局
〒420-1872-1000
054-274-1000
(平日10:00~18:00)



迫力ある生演奏に魅了

町制施行60周年記念コンサート

本町は、町制施行60周年を祝い、記念事業の一環として、記念コンサートを10月18日に総合体育館で開催しました。

当日は、陸上自衛隊富士学校音楽隊をお招きし、約600人が訪れました。

記念コンサートは、三部構成で、一部では、アニメや戦隊シリーズの主題歌などが演奏され、子どもたちは、目を輝かせながら聴き入っていました。



迫力ある演奏をする陸上自衛隊富士学校音楽隊の皆さん



航空券をうれしそうに受け取る親子

また、二部では、馴染みの深い曲やNHKドラマ「天地人」のテーマ曲などが演奏され、来場者から大きな拍手が沸き上がりました。

そして三部では、大韓航空とFDAのペア航空チケットを目玉としたメモリアル抽選会が行われました。その抽選会では、航空券のほか、町の特産品や防犯グッズ、健康セットなどが贈られました。航空チケットの抽選では、当選番号が発表されると会場がどよめき、当選した皆さんは、信じられないような顔をして、うれしそうに航空チケットを受け取っていました。

思いやる心を大切に

人権教育講演会・男女共同参画社会講演会

町と町教育委員会は、「人権教育講演会・男女共同参画社会講演会」を、10月7日に学習ホールで共同開催しました。

これは、すべての住民がお互いの人権を尊重し、思いやるの心を持ち、心身ともに健康に暮らせるまちづくりを目指して行ったものです。

当日は、浜松大学教授の長谷川真知子氏を講師に迎え、「つなげていきたい、おもいやる心」という演題での講演が行われ、約200人の方が聴講されました。



マナーのお手本を見せる長谷川氏

「たら良いかなどについてお話しされ、客室乗務員時代の貴重な経験など、楽しいエピソードを交えながら、大変わかりやすく講演していただきました。参加者からは、「思いやるの心を子どもたちにつかって伝えていきたい。」「できることからやってみようという気持ちを持った。」「などの感想が寄せられました。」

すべてに感謝を込めて

自彊小学校「里人こぞる」

自彊小学校（浅井啓言校長）は、10月30日に同校体育館において「里人こぞる」を実施しました。

これは、勤労生産学習の一環として、全校児童が学校田で育てたもち米を使ってもちつきし、地域の皆さんとともに味わう活動です。

当日は、グループに分かれた児童約360人とともに保護者をはじめ、社会教育委員、学校評議員、地域の皆さんが参加し、もちつきなどで行われ、深めました。

児童たちと参加した皆さんは、蒸した12升のもち米をきねと臼を使って力いっぱいつき、あんこやきなこをまぶし、自分たちで育て



感謝の気持ちを込めてもちを丸める児童たち

収穫したもちの味を楽しみました。児童代表で八尾直樹さん（1年生）は、「おもちをつくのは大変だったけど楽しかったです。」と話し、浅井校長は、「収穫まで多くの皆さんにお世話になり、食す



力を合わせてもちをつく6年生と1年生の児童

ることによってお世話になった皆さんすべてに感謝の気持ちを込めて話してくれました。

戦没者の霊を弔う

吉田町戦没者追悼式

吉田町戦没者追悼式が、10月5日に総合体育館で行われました。

当日は、戦争で家族を亡くした遺族の方々や、田村町長をはじめとする町関係者、町議会議員の皆さんなど約270人が参列し、戦争で亡くなった524人の方の冥福を祈りました。

式の中で田村町長は、「戦争の悲惨さと平和の尊さを深く心に刻み次の世代に継承していくとともに、諸霊の尊い犠牲の上に築かれた今日の平和と繁栄をしっかりと守っていく」と誓い、その後参列者一人一人は献花拝礼し、不戦への思いを新たにしました。



恒久平和に誓いを新たに戦没者追悼式

初王者は神戸東チーム

吉田町ゲートボール親睦大会

町教育委員会主催の「吉田町ゲートボール大会」は、10月19日に下片岡会館前運動場で行われ、町内5チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

第1回となるこの大会は、町民の健康増進と体力の向上、ゲートボールの普及・振興を目的に町ゲートボール協会（五條ひろ美会長）の協力を得て実施することになりました。

試合は、5チーム総当たり戦で行われ、参加者の皆さんは真剣な表情で試合に臨み、一つ一つのショットからは緊張感が伝わってきました。五條会長は、「大会が開催できてうれしく思っています。とにかく楽しくやっていたらいい。」と話していました。

なお、結果は次のとおりです。
①神戸東 ②神戸西 ③大幡 ④片岡 ⑤神戸中



熱戦が繰りひろげられたゲートボール大会

吉田旋風を巻き起こせ!!



吉田町代表の選手紹介 (敬称略)

監督 堀之内 大 (川尻)
 コーチ 中島 克訓 (住吉)
 // 岸端 篤 (住吉)
 // 八木千津子 (川尻)



大石 悠介

●自彊小学校6年(神戸)
自己ベストを出せるようにがんばるぞ!



杉本 陽日

●住吉小学校6年(住吉)
悔いのない走りをお願いします。



岸端 由乃

●住吉小学校6年(住吉)
自分の力を出し切り吉田のために全力で走ります。



座間 彩乃

●中央小学校6年(川尻)
自分に負けず、1秒1秒を大切に走り抜きます。



田辺 良磨

●吉田中学校3年(片岡)
自分のすべてを出し切り1秒でも速く走ります。



野中 翔太

●吉田中学校3年(住吉)
中学最後の駅伝。自分の走りです。



増田 文哉

●吉田中学校3年(川尻)
中学校生活最後の思い出となるようがんばります。



寺内 彩

●吉田中学校3年(神戸)
チームに貢献できるように力いっぱい走ります。



寺内 希

●吉田中学校1年(神戸)
力を出し切り、自分らしい走りをしていきます。



増田 千栄

●吉田中学校1年(片岡)
力いっぱいがんばります。



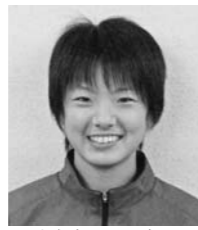
山本 景大

●榛原高校3年(片岡)
最低でも1人は抜けるよう全力でがんばります!



三輪 北斗

●藤枝明誠高校1年(神戸)
1人は抜きたいと思えます。1秒でも早く襷を渡すぞ!



福世 愛

●常葉菊川高校2年(住吉)
1秒でも早く襷を渡すぞ!



辻森 直香

●吉田高校1年(神戸)
チームのために精一杯走ります。



辻 直大

●静岡大学(川尻)
吉田町チームのために一生懸命がんばります。



横山 友敬

●専修大2年(住吉)
チームが上位でゴールできるように走ります。



長谷川奈津子

●聖ルカホーム(片岡)
風のように走り抜きたい。



三輪 千晃

●千葉大学2年(住吉)
楽しみながらチームに貢献する走りをしたいです。



紅林 幸夫

●富士フィルム(牧之原市)
走るからには全力を出し切り悔いを残さないぞ!



山西 雄一

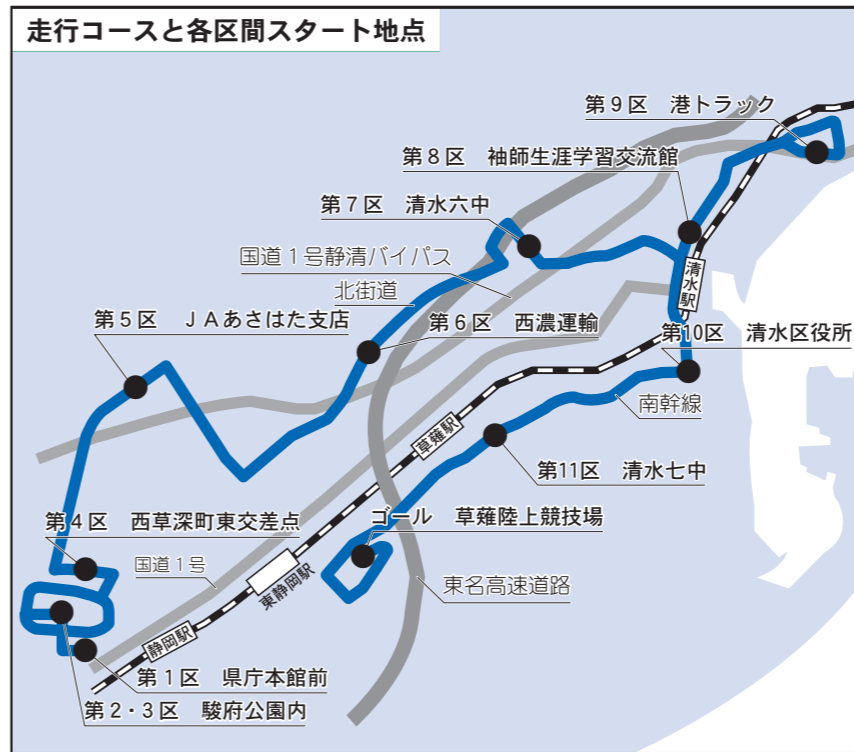
●山西製作所(住吉)
町民の期待を胸に込めて最後まで走り抜きます。



第10回しずおか市町村対抗駅伝

12月5日(土)
午前10時
静岡県庁前
スタート!

◆放送案内
 ◆SBSテレビ 9:30~12:50 (生中継11:45~12:00 中断)
 ◆SBSラジオ 9:40~13:00 (完全生中継)
 第10回記念静岡県市町村対抗駅伝競走大会が12月5日(土)に開催されます。大会は、10:00に静岡県庁前をスタートし、北街道から清水清見潟公園で折り返し、草薙陸上競技場のゴールを目指す昨年と同様のコースで行われ、全11区間で争われます。これに先立ち、吉田町実行委員会が、10月11日に中央公民館で結団式を行い、田村町長をはじめ選手・スタッフの皆さんが出席しました。また大会について、堀之内監督に話を聞くと、「全員が自分のベストを尽くしてがんばってほしい」と力強く話してくれました。なお、吉田町チームの選手の皆さんは、現在も合同・自主トレーニングに励んでいます。



区間	選手区分	距離
第1区	ジュニアA女子	3.974km
第2区	小学生男子	1.848km
第3区	小学生女子	1.469km
第4区	40歳以上	3.549km
第5区	ジュニアA男子	5.810km
第6区	一般女子	4.340km
第7区	中学生男子	3.760km
第8区	中学生女子	3.020km
第9区	ジュニアB女子	4.670km
第10区	ジュニアB男子	4.310km
第11区	一般男子	5.445km

※ジュニアAは高校生の区間、ジュニアBは中学生または高校生の区間です。

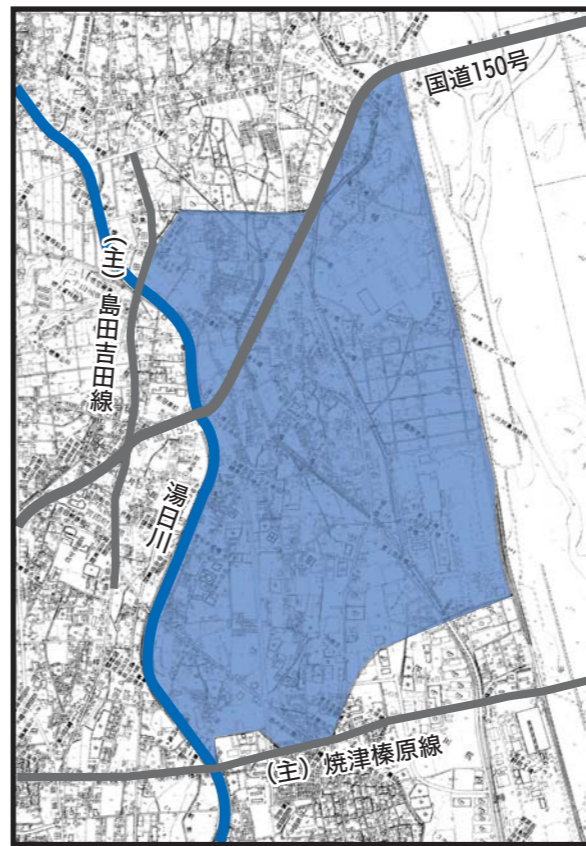
ご理解とご協力を 上水道の漏水調査を行います

水道課では、大切な水資源を無駄なく、有効に使用するために、低区配水系の湯日川より東側、(主) 焼津榛原線より北側、国道150号より南側(国道150号より北側の一部神戸・片岡地区を含む)区域において漏水調査を実施します。

なお、この調査により私有地での漏水が発見された場合は、個人負担での修繕となりますので、吉田町指定給水装置工事業者へ依頼し、修理をお願いします。

調査期間 11月24日(火)～
平成22年2月15日(月)

調査請負業者 (株)クチ漏水調査
問合せ先 水道課 工務部門
☎33-2128



来年8月末に完成予定 吉田町総合障害者自立支援施設



「総合障害者自立支援施設」完成イメージ図

施設の特徴

「暮らしやすく、人と環境にやさしい施設」を基本理念として、障害福祉サービスのうち、就労継続支援、生活介護を基本に現在も実施しております地域活動支援事業のうち相談支援事業、地域活動支援センター事業や障害児の放課後児童クラブ事業を行います。これは、県下でも例をみない多機能を備えた施設として運営することを計画しております。

今回建設予定地は、健康福祉センター、老人福祉センター、児童

館そして保育園が連なり、この障害者自立支援施設ができることにより、この一帯が障害者・健康者を問わず、幼児から交流することができる一大福祉交流ゾーンを形成することとなります。

これからの地域社会に求められている「共生」の理念がこの自立支援施設から、この交流ゾーンから全町に発信され、吉田町が真に「共生するまち」となると同時に、吉田町民の共生感覚が自然に養われることが期待できるものと考えています。



地鎮行事で安全を祈願する田村町長

また、建設予定地(さゆり保育園跡地)では、10月4日に起工式が行われました。当日は、田村町長をはじめ町議会議員の皆さんや各自治会長、近隣の皆さんなど56人が出席し、工事の安全を祈願しました。

問合せ先 社会福祉課 社会福祉部門
☎33-2104

参議院静岡岡県選出議員補欠選挙 吉田町の投票率は37・43%

参議院静岡岡県選出議員補欠選挙が、10月25日に行われました。吉田町の投票率は、37・43%で平成19年7月に行われた参議院静岡岡県選出議員選挙の58・79%に比べて21・36%下がりました。

なお、吉田町全体の投票率および選挙の結果は次のとおりです。

問合せ先
町選挙管理委員会(総務課)
☎33-2132

届出	氏名	得票数
1	ひらが 高成	472
2	土田 ひろかず	4,260
3	岩井 しげき	3,684
4	やない 筆勝	132
有効投票数		8,548
無効投票数		192
持ち帰りその他		0
投票者総数		8,740

投票結果				
投票区	性別	有権者数	投票数者	投票率
第1 住吉上岡	男	2,642	829	31.38%
	女	2,730	840	30.77%
	計	5,372	1,669	31.07%
第2 在外	計	14	0	0.00%
	東村・森下 東浜・大浜	男 1,811 女 1,841 計 3,652	597 568 1,165	32.97% 30.85% 31.90%
第3 山八・新田 西 浜	男	2,076	618	29.77%
	女	2,118	634	29.93%
第4 川 尻	計	4,194	1,252	29.85%
	男	2,500	715	28.60%
第5 北 区	女	2,395	704	29.39%
	計	4,895	1,419	28.99%
期日前投票所	男	2,581	844	32.70%
	女	2,640	812	30.76%
合 計	計	5,221	1,656	31.72%
	男	-	810	-
期日前投票所	女	-	769	-
	計	-	1,579	-
合 計	男	11,616	4,413	37.99%
	女	11,732	4,327	36.88%
計		23,348	8,740	37.43%

介護予防のために 単体操教室を開催します

内 容

- ① 楽しく体力測定
- ② いすやマットを使用した簡単な基礎体操
(基本体操↓足・腹部・腰の筋力アップ↓補助運動)
- ③ 介護予防講座など

開催日 12月21日(月)～
平成22年3月29日(月)
※毎週月曜日に12回実施
(祝日は行いません。)



会 場 北区いきいきセンター
(吉田町神戸2117-1)

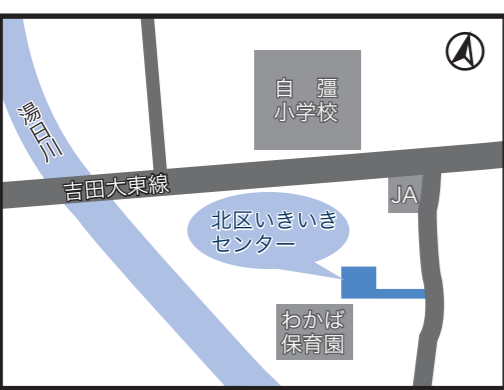
対 象 者 65歳以上の高齢者

参加費 ※要支援・要介護者は参加できません。

定 員 各15人
申込方法 申込書を記入の上、高齢者支援課に提出してください。

※各地区集会所から会場までの送迎があります。

問合せ先 高齢者支援課 高齢者福祉部門
☎33-2105





山本 誠

Makoto Yamamoto

吉田町ソフトボール協会 理事長

みんなが支えてくれるからこそ
責任感が生まれる

まちびと クロージング Vol. 40

「先日行われた県中部中学生新人ソフトボール大会、幼少から知っている子が選手宣誓をしたとき『ぐっ』とくるものがありました。子どもたちの成長を見ると本当にうれしくなります。」と話すのは、現在町ソフトボール協会理事長として16年目を迎えた山本誠さんです。

山本さんとソフトボールの始まりは「楽しく運動することが自分の健康のためになる」当時あった地元のチームに入ってからでした。その後、地元チームの代表や協会の役員になり、会合などに出る機会が増え、信頼関係を築いていくうちに理事長を任せられるようになりました。

理事長の仕事の聞こえ「家庭で例えると会長はお父さん、理事長はお母さん。会長は、協会全体を統括する大黒柱。私は、事務全般

で、大会、会議の手配や招集など裏方の仕事をしています。」と地道でも長く続けている山本さんの責任感の強さを感じました。

また、15年以上続けてこられたことについて「継続は、必要だと感じています。仕事など何でもそうですが人が変わればそこで終わりになってしまうかもしれません。」と話し「でもここまでやれたのは、皆さんのおかげです。特に吉田町の皆さんは、快く協力してくれます。」と感謝の気持ちも話してくれました。

最後に今後について話を伺うと「自分の気持ちを伝え、自分から積極的に動く。これは先輩たちに教えてもらったことです。ソフトボールの振興はもちろんのこと、そういった皆さんのためにも誠心誠意尽くしていくつもりです。」と力強く誓っていただきました。

PROFILE

やまもと・まこと
昭和21年6月生まれ 神戸在住
平成6年から現在まで町ソフトボール協会理事長を務めている。現在16年目。
また、町体育協会の役員を10年間務め、町のスポーツ振興のために尽力された。
平成18年に会社を定年退職し、第2の人生を歩んでいる。趣味は、水彩画。現在、「立体押し花」の作成に挑戦中。



笑顔ながらに話す山本さんからは人柄の良さも感じさせる

まちの景観を考える



牧之原茶園・空港周辺地域 景観協議会の取り組み

今年6月に、富士山静岡空港が開港いたしました。これに合わせ、牧之原を南北に通る国道473号から空港へ向かうアクセス道路、島田市湯日や牧之原市坂部から空港へ向かうアクセス道路などの基盤整備が行われました。

その新設道路は、地域住民が日常の生活道路として利用するだけでなく、富士山静岡空港に降り立つ来訪者も利用することとなります。

そこに無秩序な屋外広告物が設置されることは、現在の牧之原茶園の雄大な景観が阻害されると同時に、来訪者のこの地域に対する印象に悪影響を与える恐れがあります。

県では、空港周辺地域を、静岡県屋外広告物条例の適用範囲とする改正を行っています。その地域に相応しい屋外広告物が設置されるよう、景観を考慮した新たなルールづくりが必要となってきました。

昨年12月に、静岡県と空港周辺の島田市、牧之原市、菊川市、御前崎市、川根本町、吉田町の6市町が中心となり設置した「牧之原茶園・空港

周辺地域景観協議会」では、このような景観に関する課題に取り組むことにより、地域の魅力を高めることを進めています。

景観協議会の活動

この協議会では、現在、この地域の魅力を考える上で一つの要素となる屋外広告物の新たなルールづくりを行っていくことを中心に活動しています。

すでに、それぞれの地域ごとにワークショップなどを開催しており、地域住民の問題意識の掘り起こしから活動しています。

今後、協議会では、地域住民の理解のもとにこの地域に相応しい屋外広告物のルールをつくり、この地域の魅力を守るため、住民の皆さま、広



告主や広告業者へ、景観を阻害することのないよう理解を求めていく予定です。

当町での景観形成について

当町では、吉田町都市計画マスタープランの都市基本計画に「景観形成計画」が定められています。基本的な方向性は、「自然景観を保全しながら緑豊かな新たな景観づくり」と「工場集積地における周辺の緑と調和した景観づくり」を推進することとしています。

保全していかねばならない具体的な景観地域としては、「当町の顔」である吉田インターチェンジ周辺のほか、展望台小山城周辺、吉田たんぼや、川尻・住吉海岸などが挙げられています。吉田インターチェンジ周辺は、主要幹線が接続しており、空港周辺と同様な問題を抱えているといえます。

今後は、それらの景観が良好に保てるよう、協議会が策定する新たなルールを参考に、広告主並びに広告業者への周知を図っていく予定です。

問合せ先

都市建設課 都市計画部門
☎3312161



つくってみませんか？ 学校給食メニュー

Vol.44

- マグロの木の实あえ
- パンプキンポタージュ

「マグロの木の实あえ」は、魚を使つたごはんに合う一品です。学校給食では、マグロを使いましたが、カツオやサバ、タラなどどんな魚でも合います。



作り方

- ① マグロは、食べやすい大きさに切り（給食では2cm角）、でん粉をつけ、中温の油で揚げる。
- ② 調味料Aの材料を鍋に入れ、砂糖が溶ける程度に加熱する。くるみ、ピーナッツは、刻んでおく。
- ③ ①のマグロを、②の調味料であえ、くるみ、ピーナッツ、白ごまをふり混ぜる。

● パンプキンポタージュ

材料（材料 4人分）

カボチャ（皮と種を除いて）	150g
ニンジン	65g
タマネギ	200g
バター	10g
ホワイトシチューの素	2皿分
牛乳	200cc
生クリーム	1個
固型スープの素	1個
塩	適宜



- こしょう……………適宜
水……………450cc
パセリみじん切り……………適宜
- ### 作り方
- ① カボチャはゆでるか、電子レンジにかけてやわらかくする。熱いうちにつぶしておく。
 - ② ニンジン、タマネギはみじん切りにする。
 - ③ 鍋にバターを入れ、火にかける。タマネギ、ニンジンを加え、タマネギが透き通るまで焦がさないように炒める。水と固型スープの素を加え、野菜がやわらかくなるまでふたをして煮る。
 - ④ ①でつぶしておいた、カボチャを入れて溶きのばす。牛乳、ホワイトシチューのルウを加えて、とろみがつくまで弱火で煮込む。
 - ⑤ 生クリームを加え、塩、こしょうで味を整え、火からおろす。器に盛り、パセリのみじん切りを散らす。

保健・だより

メタボリックシンドロームの予防（運動編）

先月の広報では、メタボリックシンドローム予防・改善するための「食生活」を中心に紹介しましたが、今月は「運動」を中心に紹介します。

運動の効果

運動をすることは、体力的にも精神的にも効果が期待できます。

- ① 血液を流れやすいサラサラな状態にして、生活習慣病を予防、改善します。
 - ② 体に余った脂肪をエネルギーとして燃やし、肥満を予防します。
 - ③ 筋肉が増えることで、バランスを崩した時に転倒しにくくなり、けがの防止につながります。
 - ④ 気持ちの上でも爽快感が得られ、精神的ストレスの解消に役立ちます。
- ### 運動の種類
- 内臓脂肪を減らすには、次の3つの運動を組み合わせ

行うことが大切です。

① 脂肪を効率よく燃やす有酸素運動

有酸素運動としては、ウォーキングやジョギング、水泳などがありますが、いつでもどこでも一人でも始めやすいウォーキングをお勧めします。

ウォーキングは、自分にとって「ややきつい」と感じる強さで行うことにより、安全に持久力を向上させることができます。目安は、「いつも歩いているより早い」「5分程度で汗ばんでくる」などです。また、ウォーキングの効果を上げるには、正しい歩き方が重要です。図1のような正しいフォームで歩かないと効果が薄いばかりでなく、腰や膝を痛める原因にもなります。

② 体を引き締める筋力トレーニング

筋力トレーニングの中には、ダンベルのような器械を使用したトレニングと、自宅で

も手軽にできる自分の体重を負荷としたトレニングがあります。自宅でできるトレニングとしては、図2のような方法があります。それぞれの動作を、正しい姿勢で、呼吸をしながら行うとよいでしょう。

③ 柔軟性を保ち、けがを予防するストレッチ

安全に運動するためには、運動を始める前と運動を終えた後のストレッチが大切です。運動をする前のストレッチは、心臓や関節の負担を減らし、

運動が原因となる病気やけがを予防します。運動を終えた後のストレッチは、運動で使った筋肉をほぐし疲労の蓄積を防ぎます。ストレッチのポイントとは、呼吸を止めず、伸ばしている筋肉を意識し、痛いと感じない程度にゆっくり行いましょう。

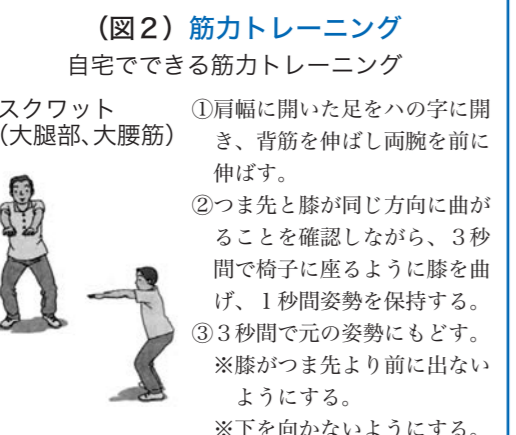
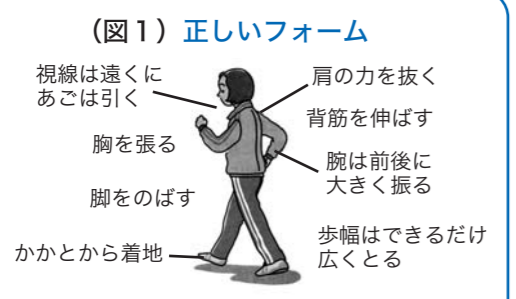
水分補給

運動をする際に、のどが渇いたところで水を飲むだけでは、体の中の水分は不足しています。まず、運動する前に水やお茶を、コップ一杯程度取り、運動後にも飲むように

しましょう。水分はのどが渇いたと感じる前に飲むことが大切です。

健康づくり課では、ウォーキング教室などのさまざまな運動教室を開催しています。日ごろの生活の中で運動の時間を意識してつくり、メリハリのある活動的な一日を送ることがメタボリックシンドロームを防ぐ第一歩になります。

問合せ先
健康づくり課（保健センター）
☎32-7000



1 スクワット（大腿部、大腰筋）

- ① 肩幅に開いた足をハの字に開き、背筋を伸ばし両腕の前に伸ばす。
- ② つま先と膝が同じ方向に曲がることを確認しながら、3秒間で椅子に座るように膝を曲げ、1秒間姿勢を保持する。
- ③ 3秒間で元の姿勢にもどす。※膝がつま先より前に出ないようにする。※下を向かないようにする。

2 ヒップエクステンション（大腿部背面、臀部）

- ① 背筋を伸ばし、腰の位置を固定したまま、お尻の下の方に力を入れる。
- ② 3秒間でかかとから足を後ろに上げ、1秒間姿勢を保持する。
- ③ 3秒間で足を元にもどす。※上半身が前傾しないようにする。※足を上げる際は腰をそらさない。※椅子に体重をかけない。

12月6日は「地域防災の日」
防災訓練に参加しましょう

訓練の日時および想定

- ① 訓練日時
12月6日(日) 「地域防災の日」
9:00（地震発生）
- ② 訓練想定
大規模地震が突然発生し、県内の各地は震度6弱以上となり、県下の沿岸に大きな津波が襲来するなど、県内全域に大きな被害が発生したことを想定。

訓練テーマ
「共に育む防災『共育』の輪」

訓練内容
各自主防災会が計画した内容

問合せ先
総務課 地域安全部門
☎33-2134

町における公共事業にかかる入札結果を公表します

※入札結果は町のホームページ (<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>) でご覧いただけます。

予定価格・落札価格は消費税込み

平成21年10月6日執行 (抽選型指名競争入札)		◆西向浜河原線外3路線配水管布設替工事	
◆東名川尻幹線改良工事	入札参加10社 落札業者 八木産業株式会社	入札参加10社 落札業者 さくら設備工業株式会社 吉田支店	予定価格 20,464,500円 落札価格 17,325,000円 落札率 84.66%
◆川尻南部汚水幹線工事(第2工区)	入札参加10社 落札業者 株式会社大場組	◆中央幹線外1路線配水管布設替工事	入札参加10社 落札業者 鈴木電気株式会社
◆川尻南部汚水幹線工事(第1工区)	入札参加10社 落札業者 高橋建設株式会社	◆井の口6号線外2路線配水管布設替工事	入札参加10社 落札業者 有限会社桜井電気工業所
◆片岡1号汚水幹線工事(第4工区)	入札参加10社 落札業者 カネ正建設株式会社	◆東中1号線外1路線配水管布設替工事	入札参加10社 落札業者 株式会社スィコー
◆片岡1号汚水幹線工事(第5工区)	入札参加10社 落札業者 株式会社大石土建	◆上組1号線外1路線配水管布設替工事	入札参加10社 落札業者 有限会社吉田電設
◆大窪川改修工事	入札参加10社 落札業者 株式会社大石土建	◆新水源調査業務委託	指名8社 落札業者 内田鑿泉株式会社
◆町道大幡川幹線道路改良工事	入札参加10社 落札業者 株式会社兼祥	◆配水管・給水管漏水調査業務委託	指名5社 落札業者 株式会社リクチ漏水調査
◆町道カネマン大井線道路改良工事	入札参加10社 落札業者 株式会社兼祥	◆橋梁点検業務委託	指名5社 落札業者 伸東測量設計株式会社 静岡支店
◆塩谷上川原線配水管布設替工事	入札参加10社 落札業者 株式会社福泉 吉田支店	◆吉田漁港機能保全計画策定業務委託	指名5社 落札業者 日本海洋調査株式会社
◆西の宮線配水管布設替工事(第1工区)	入札参加10社 落札業者 株式会社マツモト	◆大幡川水門直流電源装置更新工事	入札参加資格業者1社 落札業者 宮澤電池産業株式会社
◆西の宮線配水管布設替工事(第2工区)	入札参加10社 落札業者 曾根工業株式会社	◆町営住宅松原団地改修建築工事	入札参加資格業者9社 落札業者 長谷川建設株式会社

10月分

自治会別					
人身事故・物損事故・飲酒運転検挙件数					
	住吉区	川尻区	片岡区	北区	合計
人身事故	今月 4 (8)	4 (2)	2 (6)	6 (1)	16 (17)
物損事故	今月 8 (9)	7 (2)	4 (3)	6 (5)	25 (19)
飲酒運転検挙	今月 0 (0)	1 (0)	0 (2)	1 (0)	2 (2)
	累計 57 (57)	23 (24)	27 (25)	34 (19)	141 (125)
	累計 104 (109)	44 (51)	49 (51)	41 (45)	238 (256)
	累計 4 (4)	3 (2)	4 (4)	1 (0)	12 (10)

・累計は1月から10月までの累計
・()内は前年同期

広報はいだん

町長も招き新米食味会	鳥海山の赤き落日の賛	裁判官に見事合格菊大輪	天高し天守の屋根を修復す	退院の夫に編み足すチャンちゃん	補聴器にひろふ雑音鬼城の忌	村祭うぶすなさまと言ふ語かな	菊日和沼館の七曜紋	渾身に鶏が鳴き冬に入る
山本 三雪	菅原 末野	若ヶ谷 恵樹	大石 双葉	若本 ぶち枝	田島 すみ	横田 浅江	杉崎 あさ	松波 健
夏終る少年の日へ夢つなぐ	独り居のしみじみ秋の夜なりけり	ひき出しに残るパイプや秋の雲	幼児の転びて泣かる日の短	鉛筆を噛む癖つきし夜長かな	秋入日媪は深く祈りけり	あきつ舞ふ空に祝宴あるごとし	爆音に秋天仰ぐ旅心	熟れ柿に鷓鴣り来る日暮れかな
坂井 瓜	畑 絹枝	廣田みさ江	若堀 甫有子	高橋 陽代	原田 紀美子	柴原 昌代	早川 和子	中村 禮子

霜月

Tosyokan dayori

東京の下町を舞台に、思春期の少年少女の姿を描く「たけくらべ」。言わずと知れた、樋口一葉の代表作です。



【にこりえ・たけくらべ】
／角川書店

●樋口一葉おすすめ作品
「勤労感謝の日」であるこの11月23日は、実は5千円札でおなじみの樋口一葉の亡くなった日でもあることをご存知でしたか？11月は、一葉をしのび、彼女の作品を手にとってみてはいかがでしょうか。

11月23日は何の日？

としよかんだけより

Vol.144
33-3434
FAX 33-2300

DVD「名作の風景3」

絵で読む珠玉の日本文学」



朗読と映像で一葉の作品「琴の音」が楽しめます。活字とはまた違った趣を感じてみてください。

樋口一葉の作品は、この他に絵本や全集などでも揃えています。どれも名作ばかりです。ぜひご覧になってください。

新刊紹介

一般書

「これでよろしくて？」
川上弘美 著／中央公論新社

38歳の菜月は偶然、不思議な集まりに参加する。その一

催し物のご案内

◎交流ストリート

- 11月17日(火)～30日(月) 絵画展(1・2階)
- 12月1日(火)～8日(月) 「税を考える週間」作品展示会(1・2階)
- 12月9日(水)～22日(火) すみれ保育園・さくら保育園・あやめ保育園図書館開館10周年記念園児作品展(1・2階)

◎おはなし会

(0～2歳向け)	
日時	11月18日(水) 11:00～ 12月2日(水) 11:00～
場所	2階おはなし室
(3歳～小学生向け)	
日時	11月21日(土) 14:30～ 12月5日(土) 14:30～
場所	2階おはなし室



方で、穏やかな日常をゆさぶる出来事に次々見舞われて。幾多の難儀を乗り越え、菜月は平穏をとりもどせるのか？コミカルで奥深い長篇。『婦人公論』連載を単行本化。

映画会のお知らせ

12月の映画会は、「アヒルと鴨のコインロッカー」です。整理券なしでどなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。入場は無料です。

日時 12月6日(日) 14:30～

場所 視聴覚ホール

内容 『アヒルと鴨のコインロッカー』

- 監督 中村義洋
- 出演 瑛太 ほか

引越してきたアパートで出会ったのは、悪魔めいた長身の美青年。初対面なのに彼は「一緒に本屋を襲わないか」と持ちかけてきた。当然断るつもりだったが、気が付いたらモデルガンを手に入れた。裏口に張り込んで立っている。見えてはいるが、聞いてはくれない。伊坂幸太郎同名の小説を映画化。予想の付かない結末をぜひご覧になってください。

11月 図書館休館日のお知らせ							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30						29	30					

開館時間 10:00～18:00 (毎週木曜日は19:00まで)
*●のついた日が休館日

図書館ホームページ <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/> 携帯電話からは <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/iliswing/>



手作りの色鮮やかな衣装でかわいらしくフラダンスを披露したチャレンジ教室の子どもたち



初参加した「太極拳吉祥」の皆さんは堂々と華麗な舞を披露した

一年の成果を披露

町制施行60周年記念 吉田町芸能祭を開催

町文化協会（村松勝巳会長）と町教育委員会の共催による町制施行60周年記念吉田町芸能祭は、10月25日に学習ホールで行われました。

当日は、約700人の観客が訪れ、小学生による合唱や各グループなどによる舞踊やコーラス、詩吟、フラダンス、空手など24演目が披露されました。

この日が晴れ舞台となった出演者の皆さんは、緊張した面持ちの中で、日々の練習の成果を力いっぱい表現し、会場からは、その熱演に惜しみない拍手が送られました。

また、文化協会の村松会長は、「先人がつくった文化を我々が後継して、後人たちにしっかりと伝え、文化の振興に努めていきたい。」と話してくれました。

ふれあい講演会を開催します

■抽選で360名様(ペア180組)を無料でご招待します

開催日時 平成22年1月10日(日)
14:30~16:00 (開場14:00)
会場 吉田町学習ホール



ジャガー横田さんと
木下博勝さんご夫妻がやってくる

申込方法

郵便はがき…郵便番号・氏名・年齢・電話番号・性別を明記の上、下記宛先までお申込みください。
(当日必着)

〒420-0037 静岡七間郵便局留

「吉田町 中部電力ふれあい講演会」係

応募 箱…中央公民館にある応募用紙に必要な事項明記の上、応募箱にご投函ください。

中部電力ホームページ…<http://www.chuden.co.jp>内「ハートブリッジ」の「お知らせ」にて必要事項を入力の上お申込みください。

申込締切 12月4日(金)

問合せ先 吉田町教育委員会事務局 ☎33-2152

中部電力静岡支店広報グループ ☎054-273-9004

あなたの税金が町をつくれます!

11月の納税

国民健康保険税 第5期

11月30日(月)までに
納めてください

納税は、口座振替が便利です!
問合せ先 税務課 収納管理部門
☎33-2109

*10月1日~10月31日に、ご家族のご承諾を得た方のみ掲載しています。

北 区 小林末治郎 喜代子

増田フクエ 寛

川 尻 久保田つる 政 明

大川 千世 義 則

岸端 勝子 長 作

柳原 久作 久 義

本橋 源市 美 恵子

住 吉 大石 清市 武

地区 氏名 世帯主

ご逝去お悔み申し上げます

平成21年11月2日現在

●総人口 30,539人●

住民基本台帳 人口 29,483人
(前月比+21人)

男 14,801人 女 14,682人

世帯数 9,605戸(前月比+10戸)

組 数 538組(前月比+1組)

出生28 死亡22 転入84 転出69

外国人登録人口 1,056人
男515人 女541人

人のついき